

新型コロナウイルス感染症対策・第2弾

令和2年度 一般会計補正予算（第4号） 支援事業一覧



令和2年度 一般会計補正予算（第4号）について

・歳出補正予算合計
150,880千円

内訳（予算科目（款））

・総務費	400千円
・民生費	29,108千円
・衛生費	4,876千円
・農林水産業費	2,000千円
・商工費	1,600千円
・消防費	20,570千円
・教育費	92,326千円

・歳入補正予算合計（支援事業分）
96,138千円

総事業費 247,018千円

1. コロナ禍で大きな損害を受けたところへの支援策

ひとり親家庭等への支援給付金給付事業

補正額

17,660千円



概要

児童扶養手当、特別児童扶養手当
受給者に給付金を支給。

対象者

全受給者

(4月補正分よりも対象を拡大)

給付額

児童1人あたり

(4月補正分よりも給付を増額)

5万円

対象者別・給付額について

対象者 種別	児童扶養手当、 特別児童扶養手当 全部支給の対象者	一部支給 の対象者	全部停止 の対象者
給付額	給付金2万円 上乗せ 給付金3万円 (4月補正分による給付)	計5万円 5万円	5万円

赤線の囲い…6月補正による拡大分。

保育所等保育料免除事業

歳入補正額

12,900千円

概要

保育所等を利用する保護者が負担する保育料の免除。



保育所等保育料	
0～2歳児	令和2年4月分～6月分（3ヶ月分）
	免除
3～5歳児	無償

学童保育所使用料免除事業

歳入補正額

3, 6 0 0千円

概要

学童保育所を利用する保護者が負担する使用料の免除。



学童保育所使用料	
全学年	令和2年4月分～6月分（3ヶ月分）
	免除

魅力発信事業

補正額
400千円

概要

HP等のインターネットを活用し、

- 外出抑制している住民へのテイクアウトや配達を行う飲食店等の情報発信。
- 事業者の新たな収入増を目指しテイクアウト、配達や地元特産品等の情報発信。
- 地域内外に向けた地元特産品等PR事業。
町観光協会に委託し当協会のHPと連携することにより一体的な情報発信を行う。



田原本町情報サイト・たわらもとにゅーすに、「田原本町でテイクアウトできるお店特集」が掲載。

ふるさと納税返礼品拡充事業

補正額
400千円

概要

ふるさと納税の返礼品を新たに出品した者に対し協力金を支給し、新たな消費による事業者の収入増、町の税収増、魅力ある返礼品開発及び町特産品のPRを促す。



コロナ対策生産者支援事業

補正額

2, 0 0 0千円



概要

収入の低下など影響を受けた、町推進作物（イチゴ・ナス・トマト・ほうれん草・花き）の栽培に取り組む町内生産者を支援。

給食中止に伴う補償金事業

補正額

3, 6 1 4 千円



概要

令和2年3月2日から春季休業の開始日の前日である3月24日までの、学校臨時休業に伴う給食中止による、納入済みまたは廃棄せざるを得ない材料にかかる違約金を支払う。

子育て世帯支援活動事業

事業費

1, 431 千円

※なお、この事業費については、当初予算額を振替するものである。

概要

学校臨時休業により、学校給食の提供が停止となった
令和2年4月・5月の給食費相当額を支給。

対象者

準要保護認定世帯



2. これからの「新しい生活」 を迎えるための支援策

防災活動支援事業

補正額

20,570千円

概要

近年頻発、激甚化する自然災害等に備え、避難所の衛生環境を保つため、避難所に必要な物品を備蓄。

内容

- ワンタッチパーテーション
計500基（避難所14箇所に備蓄）
- 避難者マスク
計7万枚（5枚／人×14,000人分）



ワンタッチパーテーションを避難所に備蓄（画像はイメージ）



避難者マスクを備蓄

国保中央病院組合病院事業 会計繰出事業

補正額

1, 578千円

概要

緊急に必要となる医療提供体制等の構築に、発熱外来用テントや感染症防止対策用診療材料等を購入。



感染拡大防止のための 乳幼児健康診査個別健診事業

補正額

3,298千円

概要

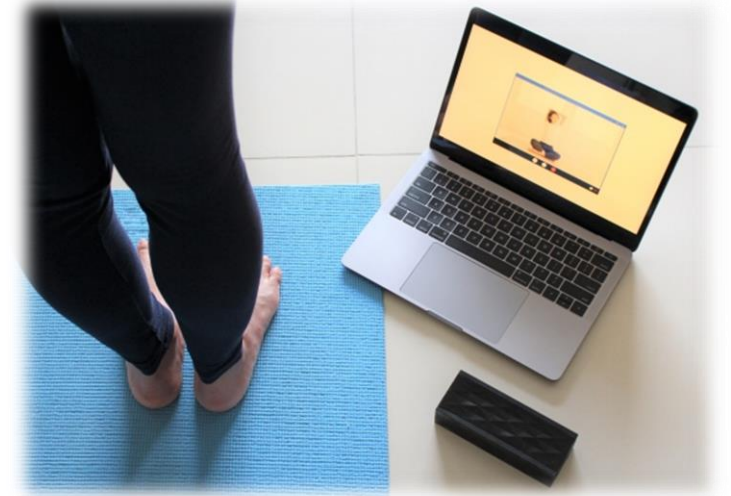
乳児（4～5ヶ月児）・1歳6ヶ月児・3歳6ヶ月児健康診査についての集団健康診査を、個別医療機関で実施する体制整備。



T-Well運動教室遠隔実施環境整備事業

補正額

7, 1 5 1 千円



概要

- ハイリスク（生活習慣病・運動器疾患の罹患者等）者を中心としたフレイルのおそれのある者に対し、20人1クラスで5クラス、個人の状態に応じた運動教室の実施事業を予定。
- 今後自宅からでも教室に参加できるように、電子血圧計・受講に必要なパソコン、通信装置や町の送信に必要な設備を整備。
- オンライン教室導入支援及び事業評価業を委託。

たわらもと健幸プロジェクト外出促進事業

補正額

4, 297千円

概要

飛び地型自治体連携ヘルスケアプロジェクトの実施に向け、次の事業を追加予定。



内容

- デジタルサイネージを用いた、個人及びグループの歩数ランキングの表示や正しい健康づくり行動のPRによる意欲喚起。
- 事業参加・継続に対しインセンティブを与えるための参加継続ポイントの追加。
- 事業に他の利用者を誘い入れることにより、より多くの人に利用してもらい、仲間づくりを促進することに対してインセンティブを与える利用者紹介ポイントの追加。

商工対策支援緊急補助事業

補正額

1, 200千円

概要

町商工会のネットワーク等を活用し、コロナ対策に係る中小企業向けの相談支援業務や情報発信を行い地域の中小企業等を支援。また、実効性の高い支援につなげるため町内事業者の現況・ニーズ調査を行う。



給食費免除事業

歳入補正額

79,638千円

概要

小・中学校全児童生徒給食費の全額免除。

期間

令和2年6月から12月まで



社会システム維持のための衛生確保事業

補正額

2, 285 千円

概要

- 小・中学校の各校1台ずつ、微酸性次亜塩素酸水生成装置を設置。
- 学校（園）内の机やドアノブ等の消毒に使用。
- 噴霧のため、スプレーボトルを1学級につき3本購入。



微酸性次亜塩素酸水生成装置
（参考・町役場に設置されたもの）

GIGAスクール構想の加速による学びの保障

補正額

85,360千円

概要

令和2年度・国の補正予算「GIGAスクール構想の加速による学びの保障」に伴う措置。

内容

児童生徒1人1台のタブレット端末の整備。

- 令和元年度補正措置済 対象者 小5～小6、中1
台数 736台（小学校…495台、中学校…241台）
- 加速整備分** 対象者 小1～小4、中2～中3
台数 **1,552台**（小学校…**1,009台**、中学校…**543台**）



図書消毒機購入事業

補正額

1, 067千円

概要

利用者に図書館の資料を安心して使ってもらうため、本に紫外線をあててウィルス等を殺菌消毒する機械を設置。



新型コロナウイルス感染症対策に係る費用

①令和2年度一般会計補正予算（第2号）
の専決処分

②令和2年度一般会計補正予算（第4号）

歳出

補正予算合計

3, 469, 401千円

うち

●町独自の事業 206, 267千円

●国の事業 3, 263, 134千円

歳出補正予算内訳

① 3, 318, 521千円

② 150, 880千円

（予算科目ごとの内訳（款））

・総務費 3, 216, 804千円

〔うち
町独自の事業 400千円〕

・民生費 90, 928千円

〔うち
町独自の事業 44, 198千円〕

・衛生費 24, 114千円

・農林水産業費 2, 000千円

・商工費 22, 659千円

・消防費 20, 570千円

・教育費 92, 326千円

新型コロナウイルス感染症対策に係る費用

①令和2年度一般会計補正予算（第2号）
の専決処分

②令和2年度一般会計補正予算（第4号）

歳入

補正予算合計（支援事業分）

96,138千円

※全て町独自の事業

歳入補正予算内訳

② 96,138千円

総事業費（歳出＋歳入）

3,565,539千円

うち

●町独自の事業 302,405千円

●国の事業 3,263,134千円